



## 第 1843 回例会

平成 27 年 8 月 24 日 (月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

会員卓話 花田 宗弘 君

### 1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

### 3. 出席報告

会員総数 49 名 出席者数 35 名  
出席率 71.43% 前回修正出席率 67.35%

### 4. 会長スピーチ

みなさん 今日は。ご出席有難うございます。梅雨明けから猛暑が続きましたが、お盆が過ぎた時期から少し過ごしやすくなつたように思います。昨夜は本当に涼しく爽やかでした。しかし、しばらくは残暑がつづくようですので、お体ご自愛ください。

会長 阪口 洋一 君



本日、8月24日は「愛酒の日」。酒を愛する日らしいです。これは、歌人の若山牧水の誕生日を記念して定められたそうです。牧水は次のような歌を詠んでいます。「白玉の歯にしみとほる秋の夜の酒は静かにのむべかりけり」。お酒が大変お好きだったらしいです。

本日は花田さんにヨットでの楽しいお話をしていくことになっております。楽しみにしております。花田さんよろしくお願ひいたします。

地区から、2016~2017 年度 ロータリー青少年交換長期派遣生の募集と 2016 年夏期短期交換学生の募集案内が届いております。長期派遣の目的は、若き親善使節として 1 年間海外の高等学校に通い、相手国のホストロータリークラブに選定された家庭での生活を通じて、異文化に接し国際理解と国際親善に努める。派遣時期と期間は 2016 年 8 月に出発、2017 年の 7 月に帰国することとする。派遣国はアメリカ・ドイツ・インドネシア派遣学生の費用負担は航空運賃及び渡航に付随する費用は各自の負担になりますが、海外での生活費や学費等は受入国のロータリークラブが負担します。派遣募集期間は 2015 年 9 月 15 日ま

でとなっています。

長期の派遣の場合は、海南地区での受け入れ高校が少ないようで難しい面があります。以前に、花田さんのお世話でブラジルからの交換学生ティアゴ君を海南高校で受入れていただきましたが、それ以後海南高校は受け入れないと言っているようです。

短期交換学生の方は、毎年夏休みを利用して、海外のロータリー地区と学生の交換をし、家族の一員として生活することにより、学生がその国を学び、理解し、友情を培い、ロータリーの目標である世界の平和に貢献できる人材を育成するために設けられたものです。日本と世界の国々との間に、友好の掛け橋を築いてくださる青少年とそのご家族を募集します。

応募資格は、出発日に 15 歳から 19 歳までの学生等々となっています。交換相手国は、アメリカ・イギリス・ドイツ・チェコ・オランダ。募集期間は 2015 年 12 月末日まで。交換期間は 2 週間~3 週間。おおむね 6 月の終わりから 7 月初旬にかけて相手国の学生を受入れ、3 週間程度ホストをして頂いた後、その受入学生と一緒に渡航し、同様に 3 週間程度 受入学生の家庭に滞在します。

会員の皆様のお子様、お孫さん、お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら、事務局に詳しい資料がございますのでお申し出ください。有難うございました。

### 5. 幹事報告

幹事 横出 廣 君

#### ○例会臨時変更のお知らせ

和歌山東 R C 9 月 3 日 (木) → 9 月 3 日 (木)

18:30~ ダイワロイネットホテル  
(和歌山北 R C との合同例会)

和歌山北 R C 9 月 7 日 (月) → 9 月 3 日 (木)

18:30~ ダイワロイネットホテル  
(和歌山東 R C との合同例会)

和歌山中 R C 9 月 4 日 (金) → 9 月 4 日 (金)

19:00~ ルミエール華月殿 (場所変更)  
(第 1 回 I DM 発表)

#### ○例会休会のお知らせ

和歌山南 R C 9 月 25 日 (金)

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間です

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：阪口 洋一 幹事：横出 廣 SAA：千賀 知起

## 6. 新会員紹介者バッジ贈呈

大江 久夫 君

## 7. 会員卓話



花田 宗弘 君  
昨年の秋から始めていますクルージングについて、第2段階としてこの春に行ってきました行程についてお話をさせて頂きます。今回は70台3名の乗員でした。

昨年11月に琴の浦を出航し1ヶ月かけて熊本県天草まで行き、冬の間ここに係留し春の訪れを待ち、本年4月17日船底塗装などの整備を終え、天草をより沖縄方面を目指して島伝いに南下、うまくいけば台湾、フィリピンまでと計画しました。

鹿児島、屋久島、奄美大島などを経由し途中台風6号や梅雨前線をくぐり抜けながら沖縄に着いたのが1ヶ月後の5月17日。

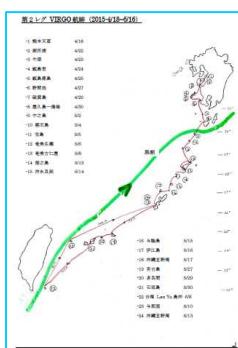
ここまでではトカラ列島がうまい間隔で点在しているので昼間のみ走り、夜は港に停泊する比較的のんびりとしたクルージングでした。沖縄から南は島の間隔が長くなり昼間の航海だけでは着かないので夜も走ることが多くなります。行きかう船はライトを付けているので分かりますが、漂流物があつても分かりません。

健康状態も船の調子も悪くは無いので、天候の安定している日を選び、石垣島で出国手続きをし、6月6日いよいよ出国することになりました。

朝早くサンゴ礁の間を縫つて、日本最南端の波照間島をかすめて台湾南端を目指します、順調に行けば2泊3日で台湾の

南端の港に入る予定でした。この辺り北に流れる黒潮が強く、また風向きも南風と条件が良くありません。それでもエンジンを使って何とか2日目には台湾の領海に入ることが出来たのですが、ここで流れ網がスクリューに絡み走行不能となり、すぐに潜って外しにかかったのですが、日も暮れてきて完全には取れず一晩漂流することになりました。漂流している間に黒潮に流れ逆戻り、夜が明けてから再度潜りほぼ完全に網の絡みは取れたのですが、エンジンの出力が低下し黒潮に逆らうことが出来ず、最終的には今回のフィリピン行きは断念、黒潮と順風に乗って、与那国島経由沖縄に戻ることになってしまいました。潮と風に逆らわず走ることがなんと楽なことか、エンジンの無い時代に潮と風に乗って世界を旅した先人のやり方に納得した次第でした。

既に天草を出航してから2ヶ月がたっていましたので、今回はヨットを沖縄に預けて空路帰宅、次回は



台風シーズンの終わる

11月頃沖縄より再出発する予定ですが体力維持と一緒に乗ってくれるメンバーのこともあり、どうなることか目下未定です。



昔に比べGPSやインターネット、携帯電話等電子機器の発展により幅広い情報が入手できるので、随分と安全な航海が出来るようになりましたが、自然状況は変わったわけではなく常に危険が潜んでいるのを実感しました。

## 8. 閉会点鐘

次回例会

第1844回 平成27年8月31日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

新入会員卓話 村田 宏之 君



## ニコニコ・BOX

花田 宗弘 君 本日は卓話させて頂きます。

阪口 洋一 君 花田さん、本日、卓話よろしくお願ひします。楽しみにしています。

横出 廣 君

先日、花田君にお世話になりました。

朝井 修 君 父から、新しく出版した本を皆様に贈らせていただきます。

角谷 太基 君

角谷さん、ご本、ありがとうございます。

山田 裕之 君

地区から感謝状をいただきました。

楠部 賢計 君

新会員紹介バッヂをいただきました。

大江 久夫 君

林 孝次郎 君 つぶやき。昨日食べたものを思い出せますか？先週の出来事です。



## 2015年7月からの特別月間

8月：会員増強・新クラブ結成推進月間

9月：基本的教育と識字率向上月間

ロータリーの友月間(日本独自)

10月：経済と地域社会の発展月間

米山月間(日本独自)

11月：ロータリー財団月間

12月：疾病予防と治療月間

1月：職業奉仕月間

2月：平和と紛争予防／紛争解決月間

3月：水と衛生月間

4月：母子の健康月間

5月：青少年奉仕月間

6月：ロータリー親睦活動月間